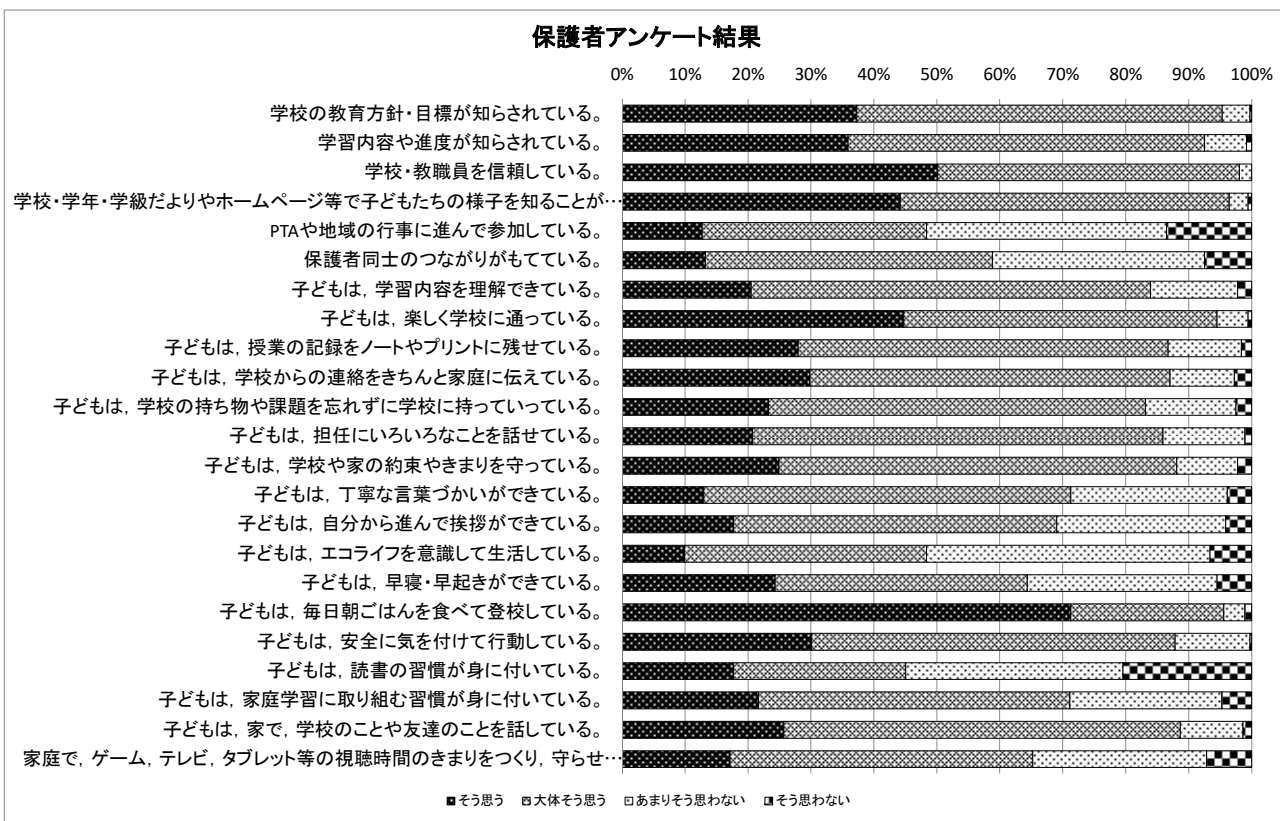
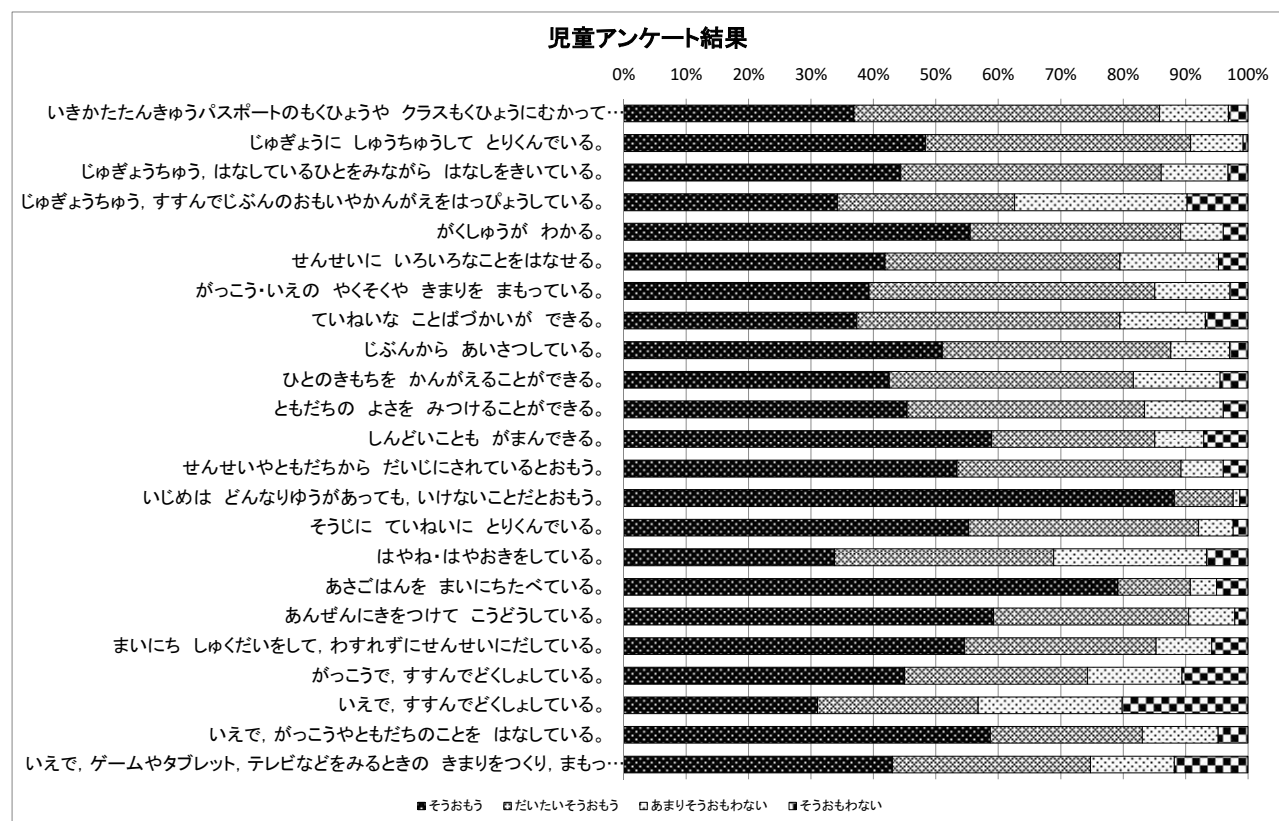


第2回学校評価の結果 ～ご協力ありがとうございました～

12月に学校評価アンケートを実施しました。ご協力、ありがとうございました。皆様からいただいたご意見をもとに分析を加えました。

保護者、地域の皆様、また、教職員で結果を共有し、今後の学校運営に生かしていきたいと考えております。「自分の夢に向かって、人や環境に働きかける子の育成」という学校目標の具現化を目指して、これからも、皆様とともに、子どもたちの健やかな成長を促していきたいと思っております。



【保護者アンケート結果】について

後期の保護者アンケートの回収率は92%でした。ご協力ありがとうございました。第1回目と比べて、肯定的（そう思う、大体そう思う）な回答率が増加していた設問に、「子どもは、楽しく学校に通っている。（3%増）」「子どもは、丁寧な言葉づかいができています。（9%増）」、「子どもは、家で、学校のことや友だちのことを話している。（8%増）」の3項目がありました。コロナ禍で、なかなか通常の学校行事等が行えない中ではありますが、楽しく学校に通う児童が増えてうれしく思います。また、例年の課題である、「丁寧な言葉づかい」についても改善が見られました。引き続き、指導を続けていきたいと思っています。子どもたちが学校のことを、おうちでよく話すようになってきていることもうれしいことです。会話が增多することで、子どもたちの気持ちの安定にもつながりますし、いじめの早期発見にも役立つと思います。「今日の学校、どうやった？」というような会話から、団らんの時間を始めていただければと思います。逆に、「PTAや地域の行事に進んで参加している。」、「保護者同士のつながりがもてている。」という設問で、肯定的な回答率が下がりました。PTAの取組や地域行事の中止が相次ぎ、やむなしとは思いますが、「コロナ禍でPTA行事が減り、来年度も同じように取組が縮小していくことのないようにしてほしいです。」というご意見もいただいています。来年度のPTAの組織改革や一部取組の見直しについてはお知らせの通りですが、PTA行事の実施については、感染状況を見ながら、継続していきたいと考えています。実施の際にはぜひご参加いただき、親睦を深めていただければと思います。

【児童アンケート結果】について

児童の結果で気になったことは、設問1「目標に向かって努力しているか」、設問7「約束や決まりを守っているか。」の項目で、「そう思う」という回答している児童の割合が減少していることでした（設問1は11%、設問7は8%減）。年度当初に立てた志は、日が経つにつれて薄れてしまいがちです。そうならないように、年度末には、「目標を振り返る時間」を設定しています。具体的には、「生き方探究パスポート『あゆみ』」のページを書いて、一年間を振り返ります。設問7については、やはり継続的な指導が必要だと痛感しています。目標への努力と同じで、「時間が経つにつれて・・・」ということもあると思いますので、「持ち物の決まり」や「登下校のルール」等については、「何のためにきまりがあるのか。」ということを考えさせる指導を通して、守らせていきたいと思っております。重ねて、「ゲームやタブレット、テレビ視聴のきまり」についても、4%程度の減少が見られました。「ルールをつくること」よりも、「ルールを継続的に守らせること」の方が大変な努力が必要です。話し合いを重ね、「決めたこと、ルールを守れる子ども」の育成に、保護者・教職員の両方が、力を合わせられればと思っています。ご協力いただきますようお願いいたします。増加傾向にあった設問としては、設問8「丁寧な言葉づかい」が挙げられます。毎年の課題であった言葉づかいについて、若干ではありますが（保護者アンケートについても前述のとおり）改善が見られたことは、取組や指導の成果であるとともに、保護者の方からもお声かけいただいているおかげとうれしく思います。コロナ禍で、ストレスフルな日常生活・学校生活が続きますが、こういうときこそ、「想像力」や「思いやり」を忘れずに、「友達を、自分と同じように大切にする子」の育成を目指して、これからも指導に当たっていききたいと思っております。どうぞご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。